

木更津市身体障害者福祉センター指定管理者モニタリング評価表

施設所管課	福祉部障がい福祉課	指定管理者	木更津市社会福祉協議会
		調査実施日	令和6年11月7日

評価項目・内容		評価	
		指定管理者	市
利用者に関する業務	利用者に公平な運営を行っているか	A	A
	利用者の能力、適正に応じて、事業を適切かつ効果的に行っているか	A	A
	利用者に対する指導・支援等を適切に行っているか	A	A
	利用者へのサービスの質の維持・向上を図っているか	A	A
	利用者の健康管理を適切に行っているか	A	A
	苦情処理は適切に行っているか	A	A
	利用者アンケートは適切に実施しているか	A	A
業務運営・管理	仕様書等に沿った人員配置をしているか	A	A
	職員研修等を適切に実施しているか	A	A
	日報、月報等の文書は適切に作成、管理しているか	A	A
	業務報告書等報告書類は遅滞なく提出しているか	A	A
	市、関係機関との協議や連絡調整を適切に行っているか	A	A
	個人情報保護について適正な取扱いをしているか	A	A
	情報公開について適正な運用を図っているか（基本方針・運営状況・財務状況等）	A	A
	緊急時における体制及びマニュアルを整備しているか	A	A
維持管理	避難経路の確保、訓練等を行っているか	A	A
	施設、附属設備等の修繕を適切に行っているか	C	C
	備品台帳に基づき、物品等を適切に管理、保管しているか	A	A
	物品等の点検保守及び修繕を適切に行っているか	A	A
	全体的に清潔に保たれているか	A	A
財務・経理状況	避難経路に障害物がないか	A	A
	指定管理の経理と団体の経理は明確に区別しているか	A	A
	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	A	A
	支出した経費の領収書、契約書等を適正に管理しているか	A	A
	収支予算書の範囲内において適正に予算執行が行われているか	A	A
	経費削減に努め、効率的な運営が図られているか	A	A

総合評価

B

評価(項目別)

評価基準	評価
仕様書等に基づき、適正に管理が行われた。	A (優良)
仕様書等に基づき、概ね適正に管理が行われた。	B (良好)
仕様書等を概ね遵守しているが、一部に課題が残る内容であった。	C (課題含)
仕様書等を遵守しておらず、改善が必要な内容であった。	D (要改善)

総合評価

評価基準	評価
評価(項目別)が全てB以上であり、かつAが過半数以上である。	A (優良)
評価(項目別)が全てC以上であり、かつB以上が8割以上である。	B (良好)
評価(項目別)が全てC以上である。	C (課題含)
評価(項目別)にDが含まれている。	D (要改善)